

## 令和7年高島市農業委員会第5回総会議事録

- 1 開催日時 令和7年5月9日（金）  
午後1時30分から午後3時13分まで
- 2 開催場所 高島市役所 新館3階 会議室 11・12

## 3 出席委員（18人）

|    |     |               |
|----|-----|---------------|
| 会長 | 6番  | 中田正敏          |
|    | 2番  | 青谷喜代一         |
|    | 3番  | 橋本久義          |
|    | 4番  | 高木敏一          |
|    | 5番  | 采野 哲          |
|    | 7番  | 前川幸雄          |
|    | 8番  | 古谷久栄          |
|    | 9番  | 上原満枝          |
|    | 10番 | 地村満信          |
|    | 11番 | 中川幸雄（議事録署名委員） |
|    | 12番 | 中江武良（議事録署名委員） |
|    | 13番 | 岸田忠則          |
|    | 14番 | 山田善嗣          |
|    | 15番 | 浅井嘉己          |
|    | 16番 | 古田卓見          |
|    | 17番 | 清水 巧          |
|    | 18番 | 足立 功          |
|    | 19番 | 石津紘子          |

- 4 欠席委員 1番 田中孝敏
- 5 遅参した委員 17番 清水 巧
- 6 傍聴人の数 な し

## 7 次第

1. 開会
2. 高島市農業委員憲章唱和
3. 会長挨拶
4. 議事日程

第 1 議事録署名委員の指名

第 2 報告事項

第 1 令和7年度高島市農業再生協議会総会について

- 第 3 報告第 7 号 田畑転換等農地の形状変更届出書の受理について  
 報告第 8 号 農地法第 4 条第 1 項第 8 号に係る届出書の受理について  
 報告第 9 号 農地の転用事実に関する照会について  
 第 4 議案第 20 号 農地買受適格証明願の審議について  
 第 5 議案第 21 号 農地法第 3 条の規定による許可申請について  
 第 6 議案第 22 号 農地法第 5 条の規定による許可申請について  
 第 7 議案第 23 号 農地利用集積等促進計画（高島市）の作成について

#### 5. 協議事項

- (1) 高島市農業委員の任命に関する規則の一部改正について  
 (2) 高島市農地利用最適化推進委員の委嘱に関する規則の一部改正について

#### 6. 連絡事項

- (1) 令和 7 年第 6 回総会について

- ・ 日 時 令和 7 年 6 月 1 0 日（火） 午後 1 時 3 0 分
- ・ 場 所 高島市役所新館 3 階 会議室 1 1 ・ 1 2

#### 8. 会議に出席した職員

農林水産部農業政策課 主任 奥村 志穂

#### 9. 会議に出席した事務局職員

農業委員会事務局 局長 川崎 弘  
 参事 前河 康史  
 主任 飯田 浩一

#### 10. 会議の概要 次のとおり

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局 | <p>皆様、こんにちは。皆様には、何かと五月のお忙しい中、ご参集いただき有難うございます。それでは、定刻になりましたので、ただ今より令和 7 年第 5 回高島市農業委員会総会を開会します。</p> <p>本日は、18 名の委員に、ご出席を賜っております。在任委員の過半数以上でありますことから、農業委員会等に関する法律第 27 条第 3 項の規定により本総会が成立いたしますことをご報告いたします。</p> <p>欠席の委員は、1 番田中委員です。なお、17 番清水委員は、遅れるとの連絡が入っております。</p> <p>本日の案件は、報告事項が 1 件、報告案件が 6 件、農地買受適格証明案件が 1 件、農地法に基づく許可等案件として、第 3 条案件が 12 件、第 5 条案件が 1 件、市長部局からの案件として、農用地使用集積等促進計画案件が 166 件、以上 187 件につきまして、ご審議いただくことになっております。</p> |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|       | <p>また、総会終了後、土地・人対策分科会および非農地判断検討委員会の開催を予定しておりますので、各委員におかれましても、スムーズな議事進行にご協力を賜りますようお願いいたします。</p> <p>次に、議事参与の制限についてお願いいたします。</p> <p>本日、審議いただきます 議事日程第 7、議案第 23 号「農用地利用集積等促進計画の作成について」は、●番 ●●●●と●番●●●●に退席を求め、他の案件と切り離して審議・採決をいただくこととなりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。</p> <p>本日、委員のお手元には、「議案書」および「報告・議事案件資料集」の 2 点を事前に、「高島市農業委員会総会 参考資料」「会議参加依頼文」「分科会資料」を当日配布させていただいておりますので、ご確認ください。なお、個人情報の観点から「総会 議案書」「報告・議事案件資料集」につきましては、会議終了後回収させていただきます。</p> <p>また、本日も各農業委員の皆様には、タブレットを持参いただくこととなっております。議案書をメールにて送付させていただいておりますので、ご確認のうえご活用いただきたいと思います。併せて、総会終了後は、データを削除いただきますよう重ねてお願いさせていただきます。</p> <p>続きまして、高島市農業委員会憲章の唱和をお願いします。それでは、地村副会長よろしくをお願いいたします。</p> |
| 地村副会長 | <p>はい。それでは、すみません。ご起立お願いできますか。総会議案書の 1 枚目をめくっていただきましたら、憲章が載っておりますので、ご覧いただいて、一緒に唱和をお願いします。それでは参ります。</p> <p style="text-align: center;">（唱 和）</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 地村副会長 | <p>はい、どうもありがとうございました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 事務局   | <p>ありがとうございました。それでは、中田会長よりご挨拶をいただきます。ご挨拶の後、総会の議事進行は高島市農業委員会総会会議規則第 5 条の規定に基づき、会長にお願いをいたします。それでは、よろしくお願いいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 会長    | <p>それでは、改めまして皆さんこんにちは。五月の癒される新緑の中でございますけれども、農家の私達にとりましては、大変忙しく朝から日が暮れるまで 15 時間ぐらい働かなければならないシーズンになっているかな</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |

というふうに思っております。そうした中でございますが、それぞれ皆様方には、農業委員会の業務に日ごろからご理解とご協力をいただいておりますことを、この場をお借りしまして改めて御礼を申し上げたいと思います。

最近の私達が直面しております問題として、米が高くなっております。5キロが 4270 円程度まで上がっているということで、18 週連続で値上げをしている状況で、政府の備蓄米放出につきましては 3 割程度が市場に出ているというような状況でございますが、決して、これで価格が下がっていくという状況にはなっていないのではないかなというふうに思います。隣県の福井県でございますが、県産のハナエチゼンは、政府米から買い戻しをしたというふうな報道がございまして、先般、敦賀に行きまして、ちょっと米の価格を見ておりましたら、確かにハナエチゼンは 3000 円ちょっとで売っておられました。これが本当に適正なあり方かなと。そしたら全国の米はどうなっているのかな。というふうに改めて考える状況ではあります。私達、生産者の約 3 倍の価格で売られている。あとの 2 倍分は 3 万 4000 円ぐらいになるんかなと思うんですけども、誰が利益としてあげているのか。これで「米が高くなった農家が」という言われ方はいかななものかなというふうに考えております。いろんなニュースの中でも農家自らが出ていって、そういう発言をされてるところがあるんですけども、発言をされております農家の皆さん方は、私達から見ますと、びっくりするような面積 3000 反ぐらい耕作しているような方が、良いいってお話をされております。それもこれからの日本の農業の目指すべき姿かもしれませんが、あまりにも現実と乖離がしすぎてる部分が、あるのではないかなと感じているところであります。こうした中で、今、皆さん方が一生懸命植え付けをされております令和 7 年の米の価格が、どうなるのか最低私達としましては、昨年の価格以上をやっぱり維持していかなければ採算が取れないのではないかなというふうに感じているわけでありまして。生産コストというのは肥料・農薬・農業機械というように言われますが、私は、それプラス、しっかりとそこに働いている方の給与がどう報われているのか。所得が 700 万とか 600 万というふうな農業の目標はあるんですが、1 農家でそれだけということになっております。農家っていうのは、ご夫婦でされておられる方が多い。これを 2 で割ったら 300 万余りぐらいなんです。ここ、去年一昨年何年か前から給与所得者の給料を上げなあかんというふうなことで 1 割 2 割と上昇してるんですが、そしたら米を生産されている農業者の方の給料が 2 割 3 割と上昇しているのかどうか。ということもしつかりと見つめていかないと、将来的な日本の農業というようなものが、望

めないのではないかなと。儲からない仕事を誰もしたくない。親の立場になりますと、儲からない仕事を、子供にさせたくない。これは人間の当たり前の考え方でございます。そうした中で、必ず、この農業を子供に継がせたいというふうにしようと思いますと、やはり一般的な給与所得以上のものが得られる。というところが大切ではないかなと思います。これから、そういった観点に立って、私達もある一定の動きをしていかなければならない状況になっているのではないかなと。このようにも考えているところであります。このような話をしましても、なかなか前に進まないんですが、これをしっかりと進めていく必要があるかな。というのは皆さん方にも共有をお願い申し上げたいというふうに思っております。また、これからの農作業が続いていきますと疲れが出てまいります。農機具事故等も発生しやすいというようなことで、毎年、滋賀県でも何名か方が大怪我をしたり、また、尊い命を亡くされている方もおられるというように聞いております。若い、年寄りではなく、やはり疲れないように、しっかりと作業ができるような体制。時間割を組むということも大事かと思いますし、特に家族経営の中で就労時間をどうするのか、日曜日にお休みにするというようなことは、一定、周知されておりますが、1日に8時間から9時間ぐらいの労働にしようというような話が、なかなか実現できていないのが現状でございます。忙しいのはわかるんですが、やはりそういうふうなことも留意をしながら継続性のある農業をやっていただきたいな。と思いますので、この辺のところについては、口コミで広げていくしかないかなって私も思っているところであります。

また、トランプ大統領が、自動車に25%というふうに関税をかける話も出てますが、これを解消する一つ的手段として、米の輸入をしなければならぬというようなことを農水省あたりから話がでているようです。今から思い返せば20年前から25年ぐらい前に、日本は絶対米の輸入はしないと言い続けていましたが、ミニマムアクセス米が180万トン入っております。これを、どう処理をしているのか、なかなか国民には見えないところもあるんですが、新たに、たまたま、米が少し適正な価格より高いと言われてる中で、生産者側からは適正な価格に近づいているという状況の中で、また米を輸入しますと、令和5年にあった大凶作の時には、200万トンの米を輸入しました。そしたら次の年に豊作になって、その輸入した200万トンの在庫が残ってしまった。これを処理するのに相当のお金が農水省の予算で処理をされたというようなこともございました。こういうところも、しっかりと政府の中で考えていただいて、いい舵取りをしていたかないと、私達が払っている税金の何割かがそういう無駄なことに使

|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会長 | <p>われる。ということは非常に残念なことだと思います。</p> <p>今後の話で、どうかわかりませんが、今年の6月か7月ぐらいには参議院選挙があるというふうに聞いておりますので、その中でしっかりと政治家の皆さん方が、実現可能なことを言っていただく。空論でこれはいいねっという耳障りが良い話ではなしに、実際に国の政策として実現可能なご発言いただく方に、やっぱり農業というようなものをしっかりと見つめてくださいよ。というふうなことを言いながら、やはり投票をすべきではないかなと考えております。そうした状況の中で、決して農家が好転している状況ではないと私は考えております。</p> <p>昨年度末には地域計画を作っていただきました。今現在計画の中身を見ても、あまり協議が進んでいないような地域も見受けられます。これやと前の人農地プランも、何ほども変わらなくなってしまいますので、この辺は、やはり1年2年かけて、しっかりとした地域計画に仕上げていくことも、私達の役割の一つかなというふうに認識をしておりますので、この点も、ご協力を賜りたいと思っております。また農業委員会としましては、遊休農地が相当年々増えてきています。これは皆さん方が、しっかりパトロールをして、遊休農地になっているものを発見していただいている一つの成果でもあります。これをどう解消するのか昔から非農地なっているところを改めて農地というふうな非現実の話ではなしに、これは、もう農地ではありません。非農地にしていきたいと思いますというふうなことで、この令和7年は、しっかりと取り組んで、それで、ある程度の解消をして適正に保全すべき農地をしっかりと線引きし、どうしていくべきなのかということ、やはり考えて意見書等で意見し、行政の一助としていただくように提出していくのもひとつのあり方かなというふうに考えておりますので、今後についてもお含みをいただきたいなというふうに思っております。</p> <p>なお本日、ご提案申し上げます議題につきましても、十分にご審議をいただきまして、適正なるご判断をいただきますことをお願いしてご挨拶に代えさせていただきたいと思っておりますよろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは、これより令和7年第5回高島市農業委員会の総会を開会いたします。本日の議事日程に従いまして会議を進めさせていただきます。</p> <p>議事日程第1、議事録署名委員の指名につきましては、私の方から指名をさせていただきます。</p> <p>本日の総会の議事録署名委員には、11番中川幸雄委員、12番中江武良委員を指名させていただきます。よろしくお願い申し上げます。</p> |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会長 | <p>次に、議事日程第2、報告事項を議題といたします。報告事項第1「令和7年度高島市農業再生協議会の総会について」これにつきましては、私が参加させていただきましたので、こちらから報告します。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 会長 | <p>令和7年度高島市農業再生協議会が4月17日に開催をされました。議案につきましては高島市農業再生協議会の役員の選任について、それから、高島市農業再生協議会、経営所得安定対策推進事業会計事業計画案および収支予算案について。令和7年度高島市農業再生協議会、高島野菜生産振興事業基金特別会計事業案および収支予算案について。令和7年度高島市農業再生協議会、畑作物産地形成促進事業特別会計事業計画案および収支予算案について。もう一つが、令和7年度高島市農業再生協議会、米新市場開拓等促進事業特別会計事業計画案および収支予算案についてでございます。これらにつきましては全て、提案されました議案の通り承認をされたところでございます。なお、先ほど申し上げましたが、一番、最初の再生協議会役員の選任につきましては、基本的には、市の副市長が就任をされるということになっておりますが、現在、副市長が就任されておられませんので、会長として市の農業政策部長の吉野さん、それから、副会長につきましてはJAの早川常務、幹事につきましては私と担い手の山口さんということになってございます。それから、この中で副市長が選任された場合には、これの変更につきましては、書面議決によって承認をいただきたいというふうなところが議案として提出され、承認をされたところであります。その他、各事業計画等につきましては、例年とほぼ同じでございまして、基本的には、変わらないというふうな状況になってございます。細かく内容を説明させていただきますと、時間的に長くなりますので、以上で終わらせていただきますが、ただ、高島野菜振興事業特別会計につきましては、野菜生産拡大として上限が年間60万、1年目が3万、2年目3年目が3万。畑作野菜としては、1年目2年目が10万、3年目が40万円というふうになってございます。ただ、ここで私としてご意見申し上げましたのは、畑作の中で農地の一部に野菜を作るっていうのは、再生協としてどういう考え方をしているのか。というような趣旨で質問をさせていただきました。基本的には麦とか大豆で生産をされている中ですが、その後に野菜を作ったときにどういうことになるのかっていうと、何もない。という結果ですが、このあたりは、やっぱり改善をしていくべきではないかと。それと麦を作ってる中の一部に例えば野菜を作るっていうふうなことは、なかなか現実的にしにくい状況にあると思いますが、この辺は、や</p> |

|             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|             | <p>っぱりしっかりと対応することによって、野菜作りの生産振興が進むのではないかという考え方がございましたので、このことについて意見をさせていただきました。これらの時期につきましては、その先の野菜づくりの事業の中で、５８０万ぐらいあったというふうに記憶しておりますが、使い切れなくなって返納してるという状況がございます。やっぱり、せっかく予算がつくのですから、しっかりとした予算を組んでいただいてますが、それも、やっぱり、使い切れるような体制にすべきであるし、そのためには、農業者がやってみようかなということを思っただけのような、生産体制にしなければならない。と私としては、そのようなことが必要ではないかと思い申し上げたところでございます。</p> <p>以上、簡単でございますが報告に代えさせていただきたいと思います。これらにつきまして何かご意見ご質問ございましたらご発言いただきたいと思います。</p>                                                                            |
| <p>采野委員</p> | <p>はい。５番采野です。再生協議会は僕も、青年就農者クラブの会長のときに出たことあるんですけど、ずっと以前から、個人的には言うてるんですけど、高島市の農業再生協議会の場合、市役所の農業政策課から１人スタッフが出て、事務局を運営してますが、ものすごく、事務局の機能低下と人員不足があったように覚えているんですけど、現状、例えば令和６年度の産地交付金の事務では、支払いの明細書の内容が細かく記載されていたことが、大津のほうで作成されていたんですが、それをしないこととなり、再生協でその事務を担うこととなったんですが、明細を記載していただけない状況となっています。こちらが申し出てようやく明細が発行される事態となっています。今いるスタッフじゃ、とてもじゃないけど大変やと思ってます。本来、再生協議会は、それぞれの長が集まる会議なんやし、そこで本当は高島市の農業をどういうふうにしていくかとか、もっと具体的な話をしていただけたらなと思うんですけど、そういうスタッフの補充とか、事務局機能の強化とかも含めて何か役割をもうちょっと強化して欲しいなと思います。</p> |
| <p>会長</p>   | <p>わかりました。そのことにつきましては、次回、連絡させていただきます。ただ、今現在、例えば監査をしてる状況などを見てましても、そこまで不足しているというような感じではないし、采野委員が言われたように、人手が足りないので、この部分カットしました。という話もございませんでした。そんな人手が足らんから事務を削減したという話は、そんな理屈が通りませんので、必ず、そのことは総会でお伝えしたいと思います。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 采野委員 | <p>予算とか、そういうものの執行状況とかは、そういうところは、めちゃくちゃちゃんとしてるんですけど、政策的なことって、やっぱ再生協議会ってしないんですかね。高島の農業をどうしていくんだっていうところ。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 会長   | <p>そういう議論はほぼ無いです。申し訳ないですが。他にも何人か、この会議に出ている方もおられるし、私も、この会議に参加していますが、そういうのはなかった。ただ、基本的に、米関係とか転作の関係とかは決まった話。もっと最初の頃でしたら、例えば野菜、基本的な産地の金額を、野菜のこれを上げようとか、麦のこれを上げようとか、そんな議論はあったんですが、最近は、もう国とか県からきたそのままの形で手を加えることはない。また以前にはペーパーとかで、いろいろと情報も配布してもらえたことが、でていないようになっている。とは感じています。また再生協議会の局長に人員のことについて伺いたいと思います。</p>                                                                                                               |
| 会長   | <p>他にご意見ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（質疑・意見なし）</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 会長   | <p>よろしいですか。それでは、意見も無いようですので、以上で、議事日程第2、報告事項を終りたいと思います。</p> <p>次に、議事日程第3、報告第7号「田畑転換等農地の形状変更届出書の受理について」を議題といたします。事務局からの説明を求めます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 事務局  | <p>3ページをご覧ください。報告第7号。田畑転換等 農地の形状変更届出書の受理について。田畑転換等 農地の形状変更届出書の提出が次のとおりあり、高島市農業委員会会長専決規程 第2条第1項第3号の規定に基づき、これを受理したので、同条第2項の規定に基づき報告します。令和7年5月9日。高島市農業委員会会長。番号1。土地の表示、地番860番。地目、田。面積963平方メートル。地番862番1。地目、田。面積551平方メートルのうち10平方メートル。計1件、1514平方メートルのうち973平方メートル。目的、田に盛土をして、樹園地として利用。申請位置図等は、議事案件資料集1ページ・2ページをご参照ください。田畑転換等 農地の形状変更届出とは、田を畑や樹園地として利用するなど、耕作を目的に、農地を耕土や良質土等により盛土して形状変更を行う前にする届け出です。本件は、コーヒー栽培をするため、農業用ハウスを</p> |

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | <p>建てるにあたり、盛土および削土を行う必要があることから、田畑転換の形状変更届出が提出されたものです。「高島市田畑転換等農地の形状変更に関する指導要綱」により、届出書を審査したところ、計画の趣旨は妥当であり、その他、届出に係る必要書類もそろっていることから、「高島市 農業委員会 会長専決規程」第2条第1項第3号の規定により異議ないものとし、令和7年4月10日に形状変更に同意しましたので、ご報告いたします。以上でございます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 会長  | <p>はい。それでは本件について、ご意見ご質問ございませんか。</p> <p>(質疑・意見なし)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 会長  | <p>はい。それではご意見もないようですので、以上で、議事日程第3「報告第7号」の案件を終わらせていただきます。</p> <p>それでは次に、報告第8号「農地法第4条第1項第8号に係る届出書の受理について」を議題といたします。事務局からの説明を求めます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 事務局 | <p>はい。4ページをお開きください。報告第8号。農地法第4条第1項第8号に係る届出書の受理について。農地法第4条第1項第8号に係る届出書の提出が次のとおりあり、高島市農業委員会会長専決規程第2条第1項第5号の規定に基づきこれを受理したので、同条第2項の規定に基づき報告します。令和7年5月9日。高島市農業委員会会長。番号1。土地の表示、地番4894番。地目、田。面積、2204平方メートルのうち17.1平方メートル。転用目的、農業機械庫。本届出は、農業機械庫を建築するために、農地の一部を農地転用されるものです。届出地は、農業振興地域内の農用地であったが、令和7年3月21日付けで農業用施設用地へ用途変更されており、農業用施設としての利用に支障はないと考えます。転用目的が農業用施設で面積が200平方メートル未満の転用であることから農地法第4条第1項第8号の届出があったものです。なお届出地は、届出を提出する前に、農業機械庫を建築しており、今後は農地法を遵守する旨の顛末書を添付されています。</p> <p>届出書を審査したところ、必要書類も揃っていることから、高島市農業委員会 会長専決規程 第2条第1項第1号の規定により、令和7年4月4日に届出書を受理しましたので、ご報告いたします。</p> <p>位置図等は、報告・議事案件資料集の3ページから4ページをご参照ください。以上でございます。</p> |

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会長  | <p>はい。それでは本件について、ご意見やご質問はございませんか。</p> <p>(質疑・意見なし)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 会長  | <p>はい。意見も無いようですので、以上で議事日程 第3「報告第8号」の案件を終わらせていただきます。</p> <p>それでは、次に報告第9号「農地の転用事実に関する照会について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 事務局 | <p>はい。説明させていただきます。5ページをお開きください。報告第9号。農地の転用事実に関する照会について。登記簿上の地目が農地である土地の農地以外への地目変更登記にかかる登記官からの照会が次のとおりあり、高島市農業委員会会長専決規程第2条第1項第5号の規定に基づき、これに回答したので、同条2項の規定に基づき報告します。令和7年5月9日。高島市農業委員会会長。</p> <p>番号1。土地の表示、地番27番。地目、畑。面積1094平方メートル他1筆。計2筆2065平方メートル。現況、非農地。番号2。地番3037番。地目、田。面積350平方メートル。他1筆。計2筆459平方メートル。現況、非農地。番号3。地番853番。地目、田。面積62平方メートル。現況、非農地。番号4。地番854番。地目、田。面積360平方メートル。他1筆。計2筆495平方メートル。現況、非農地計4件3081平方メートル。本案件は、前回総会以降に、大津地方法務局高島出張所から照会がありました番号1から番号4について、事務局で現地調査し、既に農地でない状況であったことを確認した後、「非農地」の旨を会長専決規程により、回答しましたのでご報告いたします。</p> <p>なお、法務局から照会があれば、14日以内に回答しないと登記官の裁量により登記地目が変更となります。以上でございます。</p> |
| 会長  | <p>はい。それでは本件につきまして、ご意見ご質問ございませんか。</p> <p>(質疑・意見なし)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 会長  | <p>よろしいですか。はい、それでは、ご意見も無いようですので、議事日程第3。「報告第9号」の案件を終わります。</p> <p>それでは、次に、議事日程第4。議案第20号「農地買受適格証明願の</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局 | <p>審議について」を議題といたします。事務局および担当いただきました農業委員からそれぞれ説明をお願いします。</p> <p>説明させていただきます。議案説明の前に、農地買受適格証明についてご説明いたします。本件は、大津地方裁判所において、民事執行法に基づく農地の競売の入札が、令和7年6月17日から6月24日まで実施されます。この競売に参加するには、農業委員会が交付する「農地買受適格証明書」の提出が条件であることから、農地法第3条の許可申請があった場合と同様の審議を、本日、お願いするものです。本日配付の参考資料1をご覧ください。基本的な考え方として、競売等の買受適格証明書は、法的な根拠はなく裁判所に対し、農業委員会が行うサービス行為となり、法に照らし合理的な理由がなければ、特定の人や法人によって証明書の発行を断ることができないものとなっております。手続きの流れとしましては、2パターンございます。1つ目が、「入札期間が、総会開催日以後の場合」です。申請者より証明願が提出され、総会で審議ののち適格証明書を発行します。その後、落札者より落札決定通知等の書類を添付し農業委員会へ提出があり、農地法第3条許可を専決し、次回総会で報告するという流れです。2つ目が、「入札期間が、総会開催日前の場合」です。申請者より証明願が提出され、専決処分により適格証明書を発行します。その後、落札者より落札決定通知等の書類を添付し農業委員会へ提出があり、総会で農地法第3条許可を議決する という流れです。今回、入札期間が、令和7年6月17日から6月24日までとなっており、今回は「入札期間が、総会開催日以後の場合」の対応となりますので、落札後、会長の専決により農地法第3条の許可書を交付することとなります。それでは、議案説明に入らせていただきます。</p> <p>総会議案書6ページをお開きください。高島市農委議案第20号。農地買受適格証明願について。上記の議案を提出する。令和7年5月9日。高島市農業委員会会長。農地買受適格証明願について。民事執行法に基づく農地の競売による農地等の買受にかかる次の農地買受適格証明願について審議を求める。7ページをご覧ください。農地法第3条関係（所有権の移転）土地の表示、地番、966番。地目、畑。面積137平方メートル他1筆。計、2筆。436平方メートル。申請位置図等は、報告議事案件資料集の5～7ページをご覧ください。</p> <p>買受予定者は、市内に居住しており、この競売財産の隣接地を拠点に飲食店を始める予定で、農作業歴は短く管理機1台を所有する予定ですが、母親と2人でトマトやナスなど飲食店で提供する野菜を栽培する営農計画</p> |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>書が添付されており、耕作する権限のある農地すべてを、効率的に利用し、耕作を行うと認められ、農地法第3条第2項各号に該当しないため、許可基準を満たしていると考えます。以上でございます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 橋本委員 | <p>3番橋本です。ただいま事務局から説明のあったとおり、何ら問題ないかと思しますので、慎重な審議をよろしくお願いします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 会長   | <p>はい。ありがとうございました。以上で説明が終わりました。これより、「農地買受適格証明願について」を審議します。本件について、ご意見やご質問はございませんか。</p> <p>(質疑・意見なし)</p>                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 会長   | <p>はい。それでは、ご意見も無いようですので、これより、「農地買受適格証明願について」を、採決します。</p> <p>申請のとおり交付することに、賛成の方は「挙手」をお願いします。</p> <p>全員挙手</p>                                                                                                                                                                                                                                                |
| 会長   | <p>はい。ありがとうございます。全員挙手です。</p> <p>よって、議案第20号「農地買受適格証明願について」は、申請のとおり証明することに決定しました。それでは、次に、議事日程第5。議案第21号「農地法第3条の規定による許可について」を議題といたします。事務局および担当いただきました農業委員からそれぞれ説明をお願いします。</p>                                                                                                                                                                                  |
| 事務局  | <p>はい。説明します。8ページをお開きください。高島市農委議案第21号。農地法第3条の規定による許可申請について。上記の議案を提出する。令和7年5月9日 高島市農業委員会会長。農地法第3条の規定による許可申請について。農地法第3条第1項の規定に基づく所有権の移転および使用貸借による権利の設定に関する次の許可申請について審議を求める。</p> <p>9ページをご覧ください。1. 所有権の移転。番号1。土地の表示、地番1844番。地目、田。面積2972平方メートル。申請位置図等は、報告・議事案件資料集7ページから9ページをご参照ください。申請地は、譲渡人が遠隔地に居住するため耕作することが難しく、居住地に近く、農業の規模拡大を図りたいマキノ在住の譲受人との間で、売買により所有権</p> |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 青谷委員 | <p>を移転するものです。譲受人の農作業歴は長く、トラクター等の大型機械を所有しており、主に水稻を中心に野菜を栽培する計画です。申請地を効率的に利用し、耕作を行うと認められるため、許可基準を満たしていると考えます。以上でございます。</p> <p>2番青谷です。ただいま事務局の説明のありましたとおりでございます。譲受人につきましては、農業経営に大変意欲的でございますので、特に問題ないかと思っておりますので、よろしくご審議をお願いいたします。</p>                                                                                                                                                           |
| 事務局  | <p>はい。続いてまいります。番号2。土地の表示、地番1340番1。地目、田。面積305平方メートル。申請位置図等は、報告・議事案件資料集 9ページから11ページをご参照ください。申請地は、高齢により耕作することが難しく農地と家屋を併せて手放したい譲渡人とこれを機に譲り受けた家屋に居住し、新たに農業を始めたいマキノ在住の譲受人との間で、売買により所有権を移転するものです。譲受人の農作業歴はありませんが、隣接する農地において、管理機でトマトなどの野菜を栽培する営農計画書が提出されています。</p> <p>なお、申請地は、これまで耕作放棄されていたことから、今後1年間を目途に伐根するなど、農地へ復元する計画書が添付されています。</p> <p>申請地を効率的に利用し、耕作を行うと認められるため、許可基準を満たしていると考えます。以上でございます。</p> |
| 橋本委員 | <p>3番橋本です。写真を見ていると、ちょっと差がひどくて気になったので、現場まで見に行ってきました。譲受人の方も草刈機を買っており、やる気があるように感じました。何ら問題ないかと思っておりますので、慎重な審議をよろしく願います。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 事務局  | <p>はい。次へ参ります。番号3。土地の表示、地番905番。地目、畑。面積882平方メートル。地番905番1地目、田。面積545平方メートル。地番1006番。地目、田。面積178平方メートル。地番2208番。地目、田。面積1206平方メートル。計4筆。面積2811平方メートル。</p> <p>申請位置図等は、報告・議事案件資料集 11ページから15ページをご参照ください。</p> <p>申請地は、遠隔地に居住し、高齢により耕作することが難しく農地と家屋を併せて手放したい譲渡人とこれを機に譲り受けた家屋に居住し、これ</p>                                                                                                                     |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>までの農作業の経験を活かし新規に農業に取り組みたい朽木在住の譲受人との間で、贈与により所有権を移転するものです。譲受人の農作業歴は長く、大型機械も保有し、一部の機械は地元農業者から借り入れます。居住予定地の近くにある申請地において水稻を中心に野菜や山菜を栽培する営農計画書が添付されています。</p> <p>なお、申請地は、これまで耕作放棄されており、重機を入れて伐根するなど農地へ復元する計画書が添付されています。</p> <p>申請地を効率的に利用し、耕作を行うと認められるため、許可基準を満たしていると考えます。以上でございます。</p>                                                                        |
| 上原委員 | <p>9番上原です。現地を確認してきました。事務局さんの説明のとおりなんですけど、譲渡人さんは、もうこちらにずっといらっしゃらなくて京都の方にお住まいなんです。譲受人さんは、私どももお付き合いさせていただいてる方なんですけど、経営面積が0平方メートルになってるんですけども、実は、市営住宅にお住まいで、ずっと以前からあそこにおうちを構えたいというような話をされてました。農業が大好きな譲受人さんです。楽しみにしているというなお話をされてましたが、現地へ寄せてもらったら、相当に大きな木も生えていますし、重機入れてっていうことになりますと、2、3年かかるかなというような話もされてましたし、そうかなというのを実感いたしました。問題ないと思いますので、どうぞご審議よろしく願いいたします。</p> |
| 事務局  | <p>はい。次に参ります。番号4。土地の表示、地番446番1。地目、田。面積530平方メートル。申請位置図等は、報告・議事案件資料集15ページから17ページをご参照ください。申請地は、譲渡人において耕作しておらず保全管理していた農地を、現在、樹園地として営農している農地の隣地で、規模拡大を行ううえで便利が良い朽木在住の譲受人との間で話がまとまり、売買により所有権を移転するものです。</p> <p>譲受人の農作業歴は長く、申請地においてビニールハウスを設置する計画で、これまでから樹園地において苗木の栽培をしており、今後も申請地において苗木を栽培する計画です。申請地を効率的に利用し、耕作を行うと認められるため、許可基準を満たしていると考えます。以上でございます。</p>          |
| 上原委員 | <p>9番上原です。現地確認をさせていただきました。保全管理っていうなお話をされてました。今、事務局の方から説明がありましたけども、実は</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局  | <p>私は、この受託作業でやっていた土地なんです。あの譲受人さんは前から度々この総会にも何回か所有権の移転で、審議されてる方で、花粉の出ない杉苗の苗木を栽培するため、面積を広げて頑張る。というようなお話でハウスを建てるということでした。問題ないと思います。どうぞご審議よろしくお願いいたします。</p> <p>番号５。土地の表示、地番５０番１。地目、田。面積７２７平方メートル。申請位置図等は、報告・議事案件資料集 １７ページから１９ページをご参照ください。申請地は、高齢のため、耕作することが難しく農地を手放したい譲渡人と居住地に近く農業の規模拡大を図りたい安曇川町在住の譲受人との間で、贈与により所有権を移転するものです。譲受人の農作業歴は長く、大型機械も保有しており、今後も水稻を中心に野菜を栽培する計画で、申請地を効率的に利用し、耕作を行うと認められるため、許可基準を満たしていると考えます。以上でございます。</p> |
| 地村委員 | <p>はい。１０番の地村です。ただいまの事務局の説明のとおりでございます。譲受人はですね、幅広く農作業をやっています。贈与されるということです。頑張ってくれると思ってます。はい。問題ないと考えますので、よろしくご審議をお願いします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 事務局  | <p>はい、次に参ります。番号６。土地の表示、地番１９０７番。地目、田。面積１０３１平方メートル。申請位置図等は、報告・議事案件資料集１９ページから２１ページをご参照ください。申請地は、健康上の理由で耕作することが難しく、農地を手放したい譲渡人と昨年購入した農地と隣接しており、農業の規模拡大を図りたい安曇川町に実家のある今津在住の譲受人との間で、売買により所有権を移転するものです。譲受人の農作業歴は長く、大型機械もリース方式により確保しており、今後も水稻を中心に野菜を栽培する計画で、土地改良区からも同意が得られている状況です。申請地を効率的に利用し、耕作を行うと認められるため、許可基準を満たしていると考えます。以上でございます。</p>                                                                                            |
| 中江委員 | <p>１２番中江です。この譲渡人は、以前、認定農業者で多くの田んぼを作っておられましたが、もう最近は、一切やめて田んぼもしないということから、事務局からの説明があったとおり、隣の農地を持っている所有者さんに譲り渡したというようなことでございます。この譲受人は、今津在住でございますが、青柳の方にこの方のお兄さんがおられまして、そ</p>                                                                                                                                                                                                                                                      |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局  | <p>の人はこの田んぼを管理し、近くの農機具店に全部耕作を任しているというようなことです。別に問題ないかと思われます。</p> <p>はい。次に参ります。１０ページをお開きください。番号７。土地の表示、地番１３００番。地目、田。面積８００平方メートル。地番１３０６番。地目、田。面積５７８平方メートル。地番１３０７番。地目、田。面積１０４１平方メートル。地番１５１１番。地目、田。面積１６２６平方メートル。地番１５７０番。地目、田。面積１１１６平方メートル。地番１６００番。地目、田。面積１２７２平方メートル。地番１６０３番。地目、田。面積１２２３平方メートル。計７筆。面積７６５６平方メートル。申請位置図等は、報告・議事案件資料集 ２１ページから２７ページをご参照ください。申請地は、病気のため耕作することが難しく農地を手放したい譲渡人と居住地に近く農業の規模拡大を図りたい安曇川町在住の譲受人との間で、売買により所有権を移転するものです。</p> <p>譲受人の農作業歴は長く、大型機械も保有しており、今後も水稻を中心に栽培する計画で、土地改良区からも同意が得られている状況です。</p> <p>また、申請地のうち１筆は、耕作されていない状況から、樹木を伐根し令和７年５月頃を目途に農地に復元する農地復元計画書が提出されています。申請地を効率的に利用し、耕作を行うと認められるため、許可基準を満たしていると考えます。以上でございます。</p> |
| 中江委員 | <p>はい、同じく１２番中江です。この譲受人は、青柳でも認定農家ということで、三つ葉と水稻を主にやっておられる。息子さんが最近は、もう機械を乗るようになったというようなことから、大変有望な農家だと思われます。以上でございます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 事務局  | <p>はい。次に参ります。番号８。土地の表示、地番２８２７番１。地目、田。面積１３２０平方メートル。申請位置図等は、報告・議事案件資料集 ２８ページ・２９ページをご参照ください。申請地は、居住地に隣接しており、これまでから近隣の方に農作業の一部を作業委託されており、今回、譲渡人である義理の父より譲受人である義理の娘に対し、生前贈与により所有権を移転するものです。譲受人の農作業歴は無く、大型機械も所有していませんが、譲渡人の指導を受け、水稻の栽培をされる計画です。なお、農作業の一部は作業委託される予定です。申請地を効率的に利用し、耕作を行うと認められるため、許可基準を満たしていると考えます。以上でございます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中江委員 | <p>同じく１２番中江です。事務局からの説明通りです。この譲受人は水田の隣に家を持っておられて、そこに住んでおられるというようなことでございますし、今後も現在、耕作をされている農家にそのまま委託をするというようなことで別に問題ないかと思えます。以上です。</p>                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 事務局  | <p>はい。次に参ります。番号９。土地の表示、地番１７４９番。地目、田。面積６１１平方メートル。申請位置図等は、報告・議事案件資料集３０ページから３１ページをご参照ください。申請地は、遠隔地に居住し、耕作することが難しく農地を売却したい譲渡人と居住地に近く農業の規模拡大を図りたい安曇川町在住の譲受人との間で、売買により所有権を移転するものです。譲受人の農作業歴は長く、大型機械も保有しており、今後も水稻を中心に野菜や果樹を栽培する計画で、申請地を効率的に利用し、耕作を行うと認められるため、許可基準を満たしていると考えます。以上でございます。</p>                                                                                                             |
| 中江委員 | <p>はい、同じく中江です。この譲受人は、今現在たくさんの耕作をされておりますが、自然農法を中心にいろんな方法でお米を作っているというようなことでございまして、今回、買われた田んぼにつきましては、直播で無農薬で作るというようなことでございます。大変期待をしておりますし、また出来た田についても、また見に行きたいなと思ってます。以上でございます。</p>                                                                                                                                                                                                                 |
| 事務局  | <p>はい。次に参ります。番号１０。土地の表示、地番２６４番。地目、田。面積３８０平方メートル。地番２６５番。地目、畑。面積４１３平方メートル。計２筆、面積７９３平方メートル。申請位置図等は、報告・議事案件資料集３２ページから３４ページをご参照ください。申請地は、譲渡人が数年前に購入したものの、地目が田の部分は田としては利用しにくく、今後の耕作を心配していたが、申請地に隣接する安曇川町在住の譲受人から、菜園として活用したいとの申し出があったため、売買により所有権を移転するものです。譲受人の農作業歴はありませんが、管理機等を保有しており、申請地において一部ハウスを建て、トウガラシやキュウリなどの自家消費用の野菜を栽培する営農計画書が提出されています。申請地を効率的に利用し、耕作を行うと認められるため、許可基準を満たしていると考えます。以上でございます。</p> |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中江委員 | <p>はい。同じく中江です。この譲受人は、同じく川島に住んでおられて、畑をしたいなというような希望から、この譲渡人と話があって、買ったというようなことをございますし、今後は、また野菜等を作ってやっていくというようなことをございますので、問題ないかと思われます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 事務局  | <p>はい、次。１１ページに参ります。番号１１。土地の表示、地番３６５９番。地目、畑。面積１０９平方メートル。地番３６７０番２。地目、畑。面積８２平方メートル。地番３６７１番１。地目、畑。面積１３１平方メートル。地番３６７８番。地目、畑。面積２４７平方メートル。地番３９４３番１。地目、田。面積１８５平方メートル。地番３９４３番３。地目、田。面積１４１平方メートル。地番５４２０番。地目、田。面積２３６６平方メートル。地番５４３７番。地目、田。面積１１６１平方メートル。地番５４６０番。地目、田。面積２５７９平方メートル。地番５５５８番。地目、田。面積３０２２平方メートル。地番５６２２番。地目、田。面積２８７６平方メートル。計１１筆、面積１２８９９平方メートル。申請位置図等は、報告・議事案件資料集 ３４ページから４４ページをご参照ください。申請地は、市外に居住し高齢のため、耕作することが難しく農地を売却したい譲渡人と甲賀市の父親のサポートを行い農業経験を積んできた、大津市在住の譲受人との間で、売買により所有権を移転するものです。譲受人は、ＪＡに４年間勤務した経験から、父親が所有する大型機械を借用し、高島市において水稻と、いもを栽培する営農計画書が提出されており、土地改良区からも同意が得られている状況です。また、譲受人は市内に拠点がないことから、当分の間、居住地から片道約１時間をかけて営農活動を行う予定です。なお、申請地のうち、これまで耕作が放棄されていた農地については、今後８月を目途に雑木などの伐採・撤去、窪み地については高さを均一にするなど、農地へ復元する計画書が添付されています。申請地を効率的に利用し、耕作を行うと認められるため、許可基準を満たしていると考えます。以上でございます。</p> |
| 足立委員 | <p>はい、１８番足立です。事務局の説明の通り、遠方からこちらの方に農業に従事したいということで来られるということです。それで、農地への回復が８月３１日という確か日付書いてあったと思うんですけど、その日は過ぎてはどうなんですか。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 事務局  | <p>はい。復元計画の実施期間については、あくまで目安でございますので時期が遅れていても許可に影響がでるものではございませぬ。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 足立委員 | はい、わかりました。ご審議のほどよろしくお願いします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 事務局  | <p>はい。それでは次に、１２ページをご覧ください。２．使用貸借による権利の設定。番号１。土地の表示、地番１１３０番。地目、田。面積６８１平方メートル。地番１１３１番。地目、田。面積６７６平方メートル。計２筆、面積１３５７平方メートル。申請位置図等は、報告・議事案件資料集４５ページから４７ページをご参照ください。本件、貸人は、これまで、マキノ町で、麻の栽培をおこなっていたものの、規模縮小により使用しない田畑を荒らさないため、田畑の管理をされる方を探していたところ、北海道に本社があり、九州地方で麻の栽培をされている借人と話がまとまり、自身の土地を無償で貸し付けるものです。なお、借り人については、九州地方で麻の栽培を行っていましたが、近年の線状降水帯による度重なる水害で甚大な被害が続き、天災のリスク分散のため、麻の栽培を行うための適地を求めていたもので、今回、別法人の作業委託業者と、これまで栽培していた貸し人とともに、申請地において、今後も麻の栽培を行う営農計画書が提出されています。</p> <p>作業受託業者と貸し人は、市外に居住されておりますが、貸し人は高島、マキノに拠点となる農舎、宿舎、事務所を、また、複数の農業用機械も所有しており、これまでどおり貸し人が主となって栽培管理行う予定です。</p> <p>また、今回の申請における使用貸借契約には、「農地を適正に利用していない場合における、契約解除要件」が明記されており、併せて契約終了後には、目的物の原状回復による返還および貸人の損失補償が盛り込まれています。なお、解除条件付き貸借の許可をしようとするときは、農業委員会はあらかじめ市長に通知することとなっており、市長からは「栽培における法令順守、地域との連携・協調・共生の中で事業を行うよう指導されたい」旨の意見をいただいております。麻の栽培には県知事が交付する「採取栽培者免許」が必要となりますが、栽培地が確保された後に交付されることとなっており、当該申請許可後に免許証が発行された際には、その写しの提出を求める予定です。なお、資料集４７ページの写真にある建物につきましては、麻の栽培にあたり敷地内で麻を乾燥させる必要があることから、「乾燥室」が設けられているものであり、「当該部分がその農地の農作物の栽培に通常必要不可欠なもの」に該当し、全体を農地として取り扱うことができることを申し添えます。申請地を効率的に利用し、耕作を行うと認められるため、許可基準を満たしていると考えます。以上でございます。</p> |

|      |                                                                                                                                                                   |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 高木委員 | <p>4番高木です。現地確認してまいりました。また、この人は長年この自分の土地で麻の栽培をしまして、ちょっと縮小という形で、また聞いてみますと、何か栽培する方が変更するとか、何か試験栽培をするとかいう話で、自身も若干携わるようなことを言っていました。特に問題はないかと思います。慎重審議よろしくお願い申し上げます。</p> |
| 会長   | <p>はい。ありがとうございました。許可等について事務局から改めてご発言ください。</p>                                                                                                                     |
| 事務局  | <p>県の許可が必要となります。栽培状況施設の運用状況を確認しまして県の許可が出ることとなります。農業委員会としましては、許可書が出ましたら、確認をさせていただく予定としています。</p>                                                                    |
| 会長   | <p>はい、ありがとうございました。以上で説明は終わりました。これより議案第21号「農地法第3条の規定による許可申請について」の1. 所有権の移転および2. 使用貸借による権利の設定についての審議に入ります。本件についてご意見ご質問ございませんか。</p> <p>(質疑・意見なし)</p>                 |
| 会長   | <p>よろしいですか。はい。それではご意見も無いようなので、「農地法第3条の規定による許可申請について」を採決いたします。</p> <p>最初に所有権の移転。番号1の案件について、申請のとおり許可することに賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p>全員挙手</p>                            |
| 会長   | <p>はい、ありがとうございます。全員挙手です。</p> <p>次に、番号2の案件について、申請のとおり許可することに賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p>全員挙手</p>                                                                        |
| 会長   | <p>はい、ありがとうございます。全員挙手です。</p> <p>次に、番号3の案件について、申請のとおり許可することに賛成の方は</p>                                                                                              |

|  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|--|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <p>挙手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">全員挙手</p> <p>会長            はい、ありがとうございます。全員挙手です。<br/>次に、番号４の案件について、申請のとおり許可することに賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">全員挙手</p> <p>会長            はい、ありがとうございます。全員挙手です。<br/>次に、番号５の案件について、申請のとおり許可することに賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">全員挙手</p> <p>会長            はい、ありがとうございます。全員挙手です。<br/>次に、番号６の案件について、申請のとおり許可することに賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">全員挙手</p> <p>会長            はい、ありがとうございます。全員挙手です。<br/>次に、番号７の案件について、申請のとおり許可することに賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">全員挙手</p> <p>会長            はい、ありがとうございます。全員挙手です。<br/>次に、番号８の案件について、申請のとおり許可することに賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">全員挙手</p> <p>会長            はい、ありがとうございます。全員挙手です。<br/>次に、番号９の案件について、申請のとおり許可することに賛成の方は</p> |
|--|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|     |                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | <p>挙手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">全員挙手</p>                                                                                                                                                                           |
| 会長  | <p>はい、ありがとうございます。全員挙手です。</p> <p>次に、番号１０の案件について、申請のとおり許可することに賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">全員挙手</p>                                                                                                             |
| 会長  | <p>はい、ありがとうございます。全員挙手です。</p> <p>次に、番号１１の案件について、申請のとおり許可することに賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">全員挙手</p>                                                                                                             |
| 会長  | <p>はい、ありがとうございます。全員挙手です。</p> <p>次に、「使用貸借による権利の設定」番号１の案件について、申請のとおり許可することに、賛成の方は「挙手」をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">全員挙手</p>                                                                                             |
| 会長  | <p>はい、ありがとうございます。全員挙手です。</p> <p>よって、議案第２１号「農地法第３条の規定による許可申請」のあった、「所有権の移転」番号１から番号１１および「使用貸借による権利の設定」番号１については、申請のとおり許可することに決定しました。</p> <p>それでは次に、議事日程第６。議案第２２号「農地法第５条の規定による許可申請について」を議題といたします。事務局および担当いただきました農業委員からそれぞれ説明をお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>はい。１３ページに参ります。高島市農委議案第２２号。農地法第５条の規定による許可申請について。上記の議案を提出する。令和７年５月９日、高島市農業委員会会長。農地法第５条の規定による許可申請について農地法第５条第１項の規定に基づく賃借権の設定にかかる農地転用に関する次の許可申請について審議を求める。１４ページに参ります。１．賃借権の設定。番号１。土地の表示、１１３５番。地目、田。面積５３８平</p>                         |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>方メートルのうち１０３平方メートル。転用目的、農業用駐車場。申請位置図等は、報告・議事案件資料集の４７ページから４９ページをご参照ください。本件は、借人がビニールハウスで栽培しているイチゴの商品運搬や作業員用の駐車場として使用するため、田１筆のうち面積を賃貸借により、借り受け農地転用するもので、駐車区画を２区画計画しています。</p> <p>農地区分は、申請地は農業振興地域内の農用地域内であり、令和７年３月２１日付けで農業用施設用地へ用途変更済であり、農業用施設にともなう駐車場となり、立地基準上は許可できませんが、農業用施設用地に農業用の駐車場を設置するものであることから、例外的に許可できるため、やむを得ないと判断します。周辺の被害防除について、雨水排水については、素掘り水路の設置と自然浸透することとし、法面処理を実施することとします。万一被害が生じた場合には、譲受人が責任を持って対処する旨の誓約書が添付されております。農地法の規定により審査したところ、必要書類は添付されており、許可基準を満たしていると考えます。工期は、令和７年５月１９日から６月３０日の予定です。以上でございます。</p> |
| 采野委員 | <p>はい。５番采野です。この方は、以前、新規就農で申請のあった方なんですけれども、事務局の説明の通りです。栽培したものを出荷するための駐車場等が必要やということでした。資料集の４９ページの上の部分にあるように、現地確認しましたら、イチゴのハウスと育苗ハウスと管理ハウスとも立派なものが建ってまして、本人さんも一生懸命、栽培管理をしておられます。何も問題ないと思いますので、慎重なご審議よろしく願います。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 会長   | <p>以上で説明が終わりました。これより、「農地法第５条の規定による許可申請について」「賃借権の設定」番号１について、審議します。本件について、ご意見やご質問はございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（質疑・意見なし）</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 会長   | <p>よろしいですか。はい。それではご意見も無いようなので、これより議案第２２号。「農地法第５条の規定による許可申請について」採決に入らせていただきたいと思います。</p> <p>１．賃借権の設定。番号１の案件について、申請のとおり許可することに賛成の方は挙手をお願いします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|       | <p style="text-align: center;">全員挙手</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 会長    | <p>はい、ありがとうございます。全員挙手です。</p> <p>よって、議案第22号「農地法第5条の規定による許可申請」のあった「賃借権の設定」番号1の案件については、申請のとおり許可することに決定しました。</p> <p>それでは、次の案件は農業政策課より、説明がありますが、しばらく時間がかかるようですので、この部屋の時計で2時50分まで休憩とさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">（農業政策課職員 入室）</p>                                                                                                                          |
| 会長    | <p>さあ、それでは、約束の時間となりましたので、再開させていただきます。次に、議事日程第7議案第23号「農用地利用集積等促進計画の作成について」を議題といたします。事務局および農業政策課より説明をお願いします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 事務局   | <p>はい。説明させていただきます。15ページに参ります。高島市議案第23号。農用地利用集積等促進計画の作成について。上記の議案を提出する。令和7年5月9日。高島市農業委員会会長。農用地利用集積等促進計画の作成について。農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定に基づき、次の農用地利用集積等促進計画について意見を求める。</p> <p>1. 農用地利用集積等促進計画、別紙のとおり。2. 公告予定年月日、令和7年6月30日。農用地使用集積等促進計画の概要につきましては、農林水産部農業政策課より説明させていただきます。</p>                                                                                        |
| 農業政策課 | <p>農業政策課奥村と申します。今年担当させていただくこととなりました。よろしくお願いいたします。私より、農用地利用集積等促進計画についてご説明申し上げます。農用地利用集積等促進計画。令和7年6月30日 高島市。農用地利用集積等促進計画は17ページのとおりでございます。</p> <p>こちらについても、貸し手・借り手の住所、氏名等の読み上げについては割愛させていただきます。1. 農用地利用集積等促進計画について。</p> <p>（1）権利設定農用地は165筆。（2）権利設定面積は306,275平方メートル。（3）農地中間管理機構に権利の設定をする者（貸し手）は79名。（4）権利の設定を受ける者（借り手）は27名。（5）その他 農用地利用集積等促進計画は18ページから30ページのとおりでございます。</p> |

|    |                                                                                                                                                                                                                       |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | <p>す。２． 所有権移転促進計画案について。（１）所有権移転農用地は１筆（２）所有権移転面積は５６０平方メートル。（３）農地中間管理機構に所有権の移転をする者（出し手）は１名。（４）農地中間管理機構から所有権の移転を受ける者（受け手）は１名。（５）その他 所有権移転促進計画は３１ページのとおりでございます。以上で農用地利用集積等促進計画についての説明とさせていただきます。</p>                      |
| 会長 | <p>はい。ありがとうございました。以上で説明が終わりました。</p> <p>これより議案第２３号「農用地利用集積等促進計画の作成について」を審議します。</p> <p>はじめに、農用地利用集積等促進計画の案１９ページの番号２２および番号２３の案件について審議します。法第３１条第１項の規定により、●番●●●●の退席を求めます。</p> <p style="text-align: center;">（●●●● 退席）</p> |
| 会長 | <p>はい、それでは本件につきまして、ご意見やご質問はございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（質疑・意見なし）</p>                                                                                                                                  |
| 会長 | <p>よろしいですか。ご意見、ご質問がないようですので、これより、１９ページ、番号２２および番号２３の案件について採決します。</p> <p>原案のとおり同意することに、賛成の方は、「挙手」をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">全員挙手</p>                                                                   |
| 会長 | <p>はい、ありがとうございます。全員挙手です。よって議案第２３号「農用地利用集積等促進計画の作成について」農用地利用集積等促進計画の案の１９ページ、番号２２および番号２３の案件については、原案のとおり同意することに決定しました。</p> <p style="text-align: center;">（●●●● 入場・着席）</p>                                               |
| 会長 | <p>はい。それでは、続いて、農用地利用集積等促進計画の案（一括方式）２２ページの番号５７から番号５９および２４ページの番号９１から番号９３の案件について審議します。法第３１条第１項の規定により、●番●</p>                                                                                                             |

|    |                                                                                                                                                                                  |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | <p>●●●の退席を求めます。</p> <p>(●●●● 退席)</p>                                                                                                                                             |
| 会長 | <p>はい。それでは、本件について、ご意見やご質問はございませんか。</p> <p>(質疑・意見なし)</p>                                                                                                                          |
| 会長 | <p>よろしいですか。はいそれでは、ご意見、ご質問がないようですので、これより、２２ページの番号５７から番号５９および２４ページの番号９１から番号９３の案件について採決します。</p> <p>本件について、原案のとおり同意することに、賛成の方は、「挙手」願います。</p> <p>全員挙手</p>                             |
| 会長 | <p>はい。ありがとうございます。挙手全員です。</p> <p>よって、議案第２３号「農用地利用集積等促進計画（高島市）の作成について」農用地利用集積等促進計画の案（一括方式）２２ページの番号５７から番号５９および２４ページの番号９１から番号９３の案件については、原案のとおり同意することに決定しました。</p> <p>(●●●● 入場・着席)</p> |
| 会長 | <p>はい。それでは続いて、農用地利用集積等促進計画の案（一括方式）の番号１から番号２１、番号２４から番号５６および番号６０から番号９０の案件ならびに番号９４から番号１６３について審議を行います。</p>                                                                           |
| 会長 | <p>はい。それでは、本件につきまして、ご意見やご質問はございませんか。</p> <p>(質疑・意見なし)</p>                                                                                                                        |
| 会長 | <p>よろしいですか。はい、それでは、ご意見、ご質問がないようですので、これより、番号１から番号２１、番号２４から番号５６および番号６０から番号９０の案件ならびに番号９４から番号１６３の案件について採決します。</p>                                                                    |

|      |                                                                                                                                                                                                                          |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>本件について、原案のとおり同意することに、賛成の方は、「挙手」願います。</p> <p style="text-align: center;">全員挙手</p>                                                                                                                                      |
| 会長   | <p>はい、ありがとうございます。全員挙手です。</p> <p>よって、議案第２３号「農用地利用集積等促進計画（高島市）の作成について」農用地利用集積等促進計画の案（一括方式）の番号１から番号２１、番号２４から番号５６および番号６０から番号９０の案件ならびに番号９４から番号１６３の案件については、原案のとおり同意することに決定しました。</p>                                            |
| 会長   | <p>はい。次に、農用地利用集積等促進計画の案（機構から受け手）３０ページの番号１および番号２について審議します。</p> <p>はい。それでは、本件について、ご意見やご質問はございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（質疑・意見なし）</p>                                                                        |
| 会長   | <p>よろしいですか。はい。それでは、ご意見、ご質問がないようですので、これより、３０ページの番号１および番号２の案件について採決します。</p> <p>本件について、原案のとおり同意することに、賛成の方は、「挙手」願います。</p> <p style="text-align: center;">全員挙手</p>                                                            |
| 会長   | <p>はい。ありがとうございます。全員挙手です。</p> <p>よって、議案第２３号「農用地利用集積等促進計画の作成について」農用地利用集積等促進計画の案（機構から受け手）の番号１および番号２の案件については、原案のとおり同意することに決定しました。</p> <p>続いて、３１ページ、農用地利用集積等促進計画の案（所有権移転）の番号１の案件について審議します。</p> <p>本件について、ご意見やご質問はございませんか。</p> |
| 中川委員 | <p>１１番中川です。以前説明をいただいたと思うのだが、新しい利用権設定の内容がわからないので、自分の受け持ちの案件もありますので、もう一度説明いただきたい。</p>                                                                                                                                      |

|       |                                                                                                                                                                              |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 采野委員  | <p>5 番采野です。手数料も都道府県によって違うということは聞いているが、いかがか。</p>                                                                                                                              |
| 農業政策課 | <p>農地の売買。所有権の移転となります。今回は 2 回目の申請となりますが、現在、手元に資料がございませんので、次回改めて書類を配布させていただきます。</p>                                                                                            |
| 会長    | <p>はい。それでは、次回の総会時に、中間管理機構を通じた契約について、今後の経費算定に必要な部分でもございますので、改めて、どれくらい経費が必要となるのかについて資料を配布し、説明させていただく方向とします。他にご意見、ご質問がないでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（質疑・意見なし）</p> |
| 会長    | <p>それでは、他に、ご質問もないようですので、これより、番号 1 の案件について採決します。</p> <p>本件について、原案のとおり同意することに、賛成の方は、「挙手」願います。</p> <p style="text-align: center;">全員挙手</p>                                      |
| 会長    | <p>はい。ありがとうございます。全員挙手です。よって、議案第 23 号「農用地利用集積等促進計画の作成について」農用地利用集積等促進計画の案（所有権移転）の番号 1 の案件については、原案のとおり同意することに決定しました。</p>                                                        |
| 会長    | <p>改めて、ご意見が無ければ、以上をもちまして本日予定しておりました議事日程については、すべて終了とさせていただきます。</p> <p>長時間にわたりましてご審議いただきありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">（午後 3 時 13 分 議事終了）</p>                  |

上記の会議の次第は、書記の記載したものであるが、その内容が真正であることを証するため、ここに署名する。

会 長 \_\_\_\_\_

議事録署名委員 1 1 番 \_\_\_\_\_

議事録署名委員 1 2 番 \_\_\_\_\_